

競技・審判上の確認事項（諸連絡）

長崎県バレーボール協会

長崎県 U14 実行委員会

<競技規則について>

- （１）本大会は 2025 年（公財）日本バレーボール協会規則により、実施する。

チーム構成はスタッフは**部長・監督・コーチ・マネージャー**各 1 名計 4 名までとし、**選手は 14 名**（小学生を含む）までとする。

※スタッフの服装は特に規定しないが大人とする。

- 13 番と 14 番のユニフォームの特別措置として（特別ルール）

※ 13 番。14 番のユニフォームがない場合は、同じ色の 13 番、14 番が前面または背面にその番号が記載されているビブスを着用しても可とする。

※ 13 番。14 番がリベロの場合は、13 番、14 番のビブスの代わりに。リベロジャケットを着用すること。それ以外の番号がリベロの場合は規則通りとする。

- ネットの高さは **2 m 3 0 c m** とする。また、3 セットマッチとし、1・2 セットは 21 点先取（デュースなし）とし、3 セット目は 15 点先取（デュースあり）で 17 点で打ちきりとする。試合球はミカサ 4 号球とする。

- （２）参加チーム数によって予選リーグ戦を実施し、その結果で順位を決定する。

予選リーグの順位は、①勝率 ②直接対決 ③セット率 ④得点率 ⑤抽選とする。
予選は 3 チームの総当たり戦で行う。ただし、4 チームでの四角形のリーグ戦ができた場合は総当たり戦を実施しないが、対角線のチームが同じ勝率の場合は 1 セットマッチの順位決定戦を実施する。予選 1 位のチームが A トーナメント戦、予選 2 位のチームが B トーナメント戦に進出する。

- （３）競技中は必ず小学生をオンザコートさせる。（ルール上小学生のみをリベロは不可）
小学生とわかるように鉢巻をしてプレイさせるので、各チームで人数分を準備する。

- （４）ユニフォームは各地区の中学校またはクラブチームのユニフォームで参加も可。

（チーム名とユニフォーム名が違って可）

- （５）A トーナメント戦で優勝・準優勝をチームは 3 月 23 日（月）に沖縄県で実施される九州クラブチャンピオンシップ男子バレーボール大会（九州 U 14）に本県代表として推薦する。ただし、3 月 20 日（金）から実施される京王観光カップ（九州中学校選抜優勝大会）に出場する選手は九州 U 14 大会に参加できないことと、沖縄県開催なので県 U14 大会で九州大会出場権を得ても経費等の関係で、九州 U14 大会には参加できないチームがあるかもしれないので次のように代表を決定する。

<監督会議での確認事項>

1. 長崎県代表になった場合、九州 U14 大会（沖縄県）に出場できるか？

○3月23日（月）に大会実施だが、次の日（24日）が県内ほとんどの学校が終業式になっている。沖縄から長崎への直行便がないので、往復とも飛行機が福岡経由となることを考えると、非常に厳しいので、それでも参加できるか考えて判断すること。（申込書に九州U14大会に参加可、不可の欄を設ける）

※九州U14大会不可のチームも県U14大会には通常通り参加できる。

○京王観光カップ出場チームは計画輸送になっており、20日（金）沖縄入りの22日～23日（月）の帰省になっているが、九州U14大会に出場するチームは計画輸送になっていないため、飛行機や宿泊の手配は代表チームで行うこと。

○九州 U14 大会に出場できるチームとできないチームの数を申込書で考慮して、抽選する。

- ・九州U14大会に出場できるチームが4チーム以内の場合は予選でそのチームを同じグループに入れて、上位2チームを長崎県代表に推薦する。

① 全チームが九州U14大会に出場できる場合

○京王観光カップに出場が決まった選手のいるチームが九州 U14 大会の代表権を得た場合

- ・1チームの場合は残りの選手で参加するか、その地区内から補充して参加する。
- ・2チームの場合は2チームの残りの選手で1チームを編成（18名まで可）して参加する。その場合は準決勝戦で敗退したチームで代表決定戦を実施する。
- ・その地区が九州 U14 大会を辞退する場合は、準決勝戦で負けたチームで代表決定戦を実施する。

② 優勝と準優勝のチームにそれぞれ京王観光カップに所属する選手が所属して出場できない場合

- ・両チームが辞退した場合は、準決勝戦で敗退したチームを代表とする。

2. 諸連絡

(1) 第1試合までの設定時間については、下記の通りとする。

- ①開場 8時30分（体育文化館玄関）
- ②受付・監督会議 8時35分（ステージに向かって左側の会議室）
- ③抽選 8時45分予定※9時までは体育館のフロアはフリー練習可
- ④開会式 9時5分にステージ前に全チーム参加（防寒着着用可）
- ⑤第1試合 体育文化館会場 開会式終了後10分後
（公式の合同練習3分開始時刻） 祇園中学校会場 第1試合のチーム到着後10分後

(2) 試合時間について

- ①試合時間は第1試合のみを設定し、第2試合目以降は設定しない。（追い込み方式）
第2試合目以降は5分後（連続の場合は3セットのみ10分後）に、公式の合同漣を3分間実施する。公式合同練習が開始されるまでコートはフリー練習とする。
- ②予選リーグ戦が終了後、各パートで昼食時間を30分間とる。（詳細は放送で連絡）

(3) 審判・補助役員について

- ①主審は公認審判員（予定）で行い、予選リーグ戦は各パートで空いているチームで、副審（大人）と補助役員（8名）を出す。
- ②決勝トーナメント1回戦は予選敗退したチームで行う。それ以降は敗退したチームチームで行う。決勝戦は各パートの準決勝戦で敗退したチームで行う。

3. その他

- ①今年度は監督会議・抽選会を8時35分から会議を行うので、体育館が開場したら速やかにステージに向かって左手前の会議室に移動し受付をすること。
- ②毎回、監督会議・抽選会が長くなり開会式が遅くなっているため、「競技・審判上の確認事項（諸連絡）」を事前に熟読してもらい、監督会議では要点だけを確認する。
- ③選手変更届に関して各地区から2チーム参加している場合は、そのチーム間同士の入れ替えは認めない。選手変更届がある場合は県協会のホームページから「選手変更届」をダウンロードして監督会議終了後に係まで提出すること。
- ④ 隣コートで試合が実施されている場合も、ボールをヒットさせた練習は可とする。
ただし、祇園中会場はコート中央に防球ネットを張る。
- ⑤ 閉会式は各パート2位のチームまでが参加する。3位の表彰はコート表彰とする。